



7/23

サマーフェスタin矢指ヶ浦2023

真夏の海辺で弾ける笑顔



青い空ときれいな砂浜が広がる矢指ヶ浦海水浴場で、夏の訪れを告げるイベントが開催されました。

ビーチでは、地引き網体験やスイカ・メロン輪投げ、宝さがしが行われ、たくさんの人でにぎわいました。照りつける太陽の下、輪投げでは、お目当てのスイカやメロンに狙いすまして輪を放ち、大きなスイカをゲットしていました。

- ①スイカを狙ってエイッ！
- ②宝の札をいっぱい見つけるぞ
- ③どんなお魚が取れるかな
- ④遊泳客の安全を守る



7/10

社会を明るくする運動 犯罪のない社会を目指して

犯罪防止と、罪を犯した人たちの更生に理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くため、地域の保護司らが集まり出発式が開催されました。この日は、市内の商業施設で、街頭キャンペーンが行われました。



街頭啓発に向かう保護司

7/14

銚子連絡道路の 1日も早い完成を要望

銚子連絡道路整備促進地区大会が、東総文化会館で開催され、350人を超える関係者が出席しました。道路の早期完成を求める決議が採択されたほか、地域おこし協力隊の長江純一さんが移住支援について意見発表を行いました。



米本市長から県へ要望書を提出

7/15・16

学びと遊びが詰まった2日間 夏の宿泊体験



カレーの具材を切る児童

市内の小学4～6年生36人と青少年相談員による宿泊体験が、海上キャンプ場で行われました。児童はテント張りや夕食のカレー作りに挑戦、夜の肝試しなどのレクリエーションもあり、自然の中でさまざまな体験をしました。

7/16

潮風と共にダンス あさひフラフェスティバル



ちびっこフラダンサーも登場

あさひスピリット実行委員会が主催する「あさひフラフェスティバル」が開催され、300人のフラダンサーが集結しました。参加者は華やかな衣装を身に着けて、情熱的なステップや優雅なダンスを披露し、来場者を魅了しました。



旭市公式LINE



旭市公式フェイスブック



旭市公式Instagram



旭市公式YouTubeチャンネル



7/27

太田八坂神社祭礼エンヤーホー（つく舞）

繁栄への祈りを込めて

県指定無形民俗文化財の「太田のエンヤーホー」が、4年ぶりに太田八坂神社で奉納されました。

赤獅子やかまきり、鶴などが、境内に組まれた舞台の上段へ順に上がり無言劇を演じ、舞台の下段に陣取った地区の子どもたちが「エンヤーホー」のかけ声を繰り返しました。フィナーレでは登り獅子が、つく柱によじ登り妙技を繰り返した後、安産のお守りになるという紙吹雪を散らしました。



夏の夜に響く「エンヤーホー」のかけ声

7/16

夏空の下 ピッチを駆け巡る



ボールの奪い合い

「第27回旭市少年少女サッカー交流大会あさひカップ」が、スポーツの森公園で開催され、市内や近隣市から11チームが参加しました。試合では激しい攻防が繰り広げられ、ゴールが決まると観客から熱い声援が送られました。

7/26~31

ドイツの子どもたちと スポーツや文化で触れ合う



中学生との交流練習

ドイツ・デュッセルドルフ市の卓球チームの選手8人とコーチ2人を迎え、交流事業が行われました。歓迎レセプションや中学・高校生との交流練習のほか、二中を訪問し、折り紙や竹とんぼ作りで、親睦を図りました。

7/29

家族で オリジナルの勾玉づくり

大原幽学記念館で勾玉つくり講座が開催され、11組の家族が参加しました。

参加者は、紙やすりで石を削ったり形を整えたりする作業に集中して取り組み、出来上がった勾玉を触ると、ツルツルだと喜んでいました。



紙やすりで理想の形に

7/31

小・中学生が市政に質問 子ども議会を開催

子どもたちが議会の体験を通して市政への関心を高めるとともに、その意見を市政に反映させようと、旭市子ども議会が行われました。議員となった市内の児童生徒が登壇し、道路の整備やごみ問題などの質問を行いました。



登壇して質問する子ども議員

8/3~6

パラ卓球ナショナルチームの選手が 旭市で合宿



実技を披露する岩淵選手

総合体育館で、パラ卓球ナショナルチームの合宿が行われました。8月5日に実施された交流会では、市内中学卓球部の生徒などがトップ選手のプレーを間近で体験し、丁寧な技術の解説に聞き入っていました。

8/5

集中して糸を垂らす ジュニアへら鮎釣大会



たくさん釣れたよ

長熊釣堀センターで小・中学生による夏休みジュニアへら鮎釣大会が開催されました。大会は釣った魚の重さで競い合い、小学生の部では三井真清さん(神栖市)、中学生の部では松澤春虎さん(川崎市)が優勝しました。